

はあもにいホールスケジュール

メ …メインホール
多 …多目的ホール

※11月15日現在の情報です。スケジュール等は変更される場合があります。予めご了承ください。

※各催事の内容・チケット入手方法は、主催者へお問い合わせください。



開催日	催事名	主催	開演	問・料金
1 (日)	多 熊本市子ども劇場 乳児・幼児鑑賞会 「ぎんぎょがにけた」 ※関係者のみ	熊本市子ども劇場	①10:30 ②13:00	096-356-9282 (事務局) ※会員制
1 (日)	メ 熊本大学マンドリンクラブ 第62回定期演奏会	熊本大学マンドリンクラブ	14:00	kumandolin@gmail.com (熊本大学マンドリンクラブ)
5 (木)	多 新しい自分の働き方デビューを応援! 女性 のためのワーク・バラエティ・フェスタ	くまもと若者× しごと応援プロジェクト運営事務局	13:00	0968-72-2375 (同事務局)
5 (木)	メ Vitality お客様大感謝祭 V-1 グランプリ 予選	住友生命保険相互会社 熊本支社	18:00	096-355-2303 (同熊本支社 中西)
8 (日)	多 夢畑コンサート 2019	あやこミュージック	10:10	090-6894-2978 (高光)
14 (土)	多 夢見るおもちゃ箱 (ピアノ他コンサート)	You Project	18:30	096-334-6165 (You Project) 有料
15 (日)	多 グロウスチャリティマルシェ Vol.2	NPO 法人 熊本どんぐり	11:00	096-245-6942 (同団体) 有料
19 (木)	メ 第30回 音楽交歓クリスマスコンサート	熊本少年少女合唱団	19:00	090-8831-5446 (早川)
22 (日)	メ クリスマスコンサート 2019	ハーモニック音楽教室	13:00	096-338-4227 (八戸)
25 (水)	メ こっぺりあ・バレエ・アート クリスマスパフォーマンス 2019 Vol.16 ※入場整理券が必要	こっぺりあ・バレエ・アート	18:30	096-363-2766 (同団体)
26・27 (木)・(金)	メ 第15回 J B A ソロコンテスト 多 熊本県大会予選 ※関係者のみ	J B A 熊本	両日とも 9:35	096-356-3271 (J B A 熊本)



●公共交通機関の利用の協力をお願いいたします。
◆熊本電鉄バスをご利用の場合

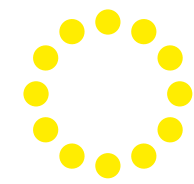
⇒国道経由 (C1、3) 乗車から
「男女共同参画センターはあもにい前」下車
⇒三軒町経由 (C4、5、6、7、9) 乗車から
「清々駅前男女共同参画センターはあもにい入口」下車

※国道経由のバス停は、はあもにい目の前です。
※9月11日(水)より電鉄の案内番号が変更になりました。ご注意ください。

熊本市男女共同参画センター はあもにい HARMONY

〒860-0862 熊本市中央区黒髪 3-3-10
TEL : 096-345-2550
FAX : 096-345-0373
http://www.harmony-mimoza.org/
info@harmony-mimoza.org

【開館時間】
ホール・研修室 / 9:00~21:30
情報資料室 / 9:00~19:00
【休館日】
第2・第4月曜日
(祝日の場合は翌日・12月29日~翌年1月3日)



【熊本市男女共同参画センターはあもにい情報紙】

はあもにい通信

※通信はホームページでもご確認くださいませ

2019.12月号 vol.90

発行日 / 2019年11月25日
編集・発行 / 熊本市男女共同参画センター
はあもにい
☎ 096-345-2550

はあもにい講座・催しのご案内

予 参加には申し込みが必要です。
託 お子さんをお預かりします。事前予約。
対象年齢・定員はお問い合わせを。

企画・参加者募集

市民グループ企画募集!

来年度実施する市民グループの企画を募集します。採用されたグループには、会場費の減免や事業費の一部補助などの支援をはあもにいが行います。

内容 男女共同参画に関わる企画を募集。
【例：講演会、セミナー、ワークショップなど】で、2020年5月~2021年3月までに実施でき、その他募集要項をすべて満たすもの

採用数 3グループ
(書類・面接による選考あり)

対象 熊本市内在住、通勤、通学している方が活動する市民グループ

申込 募集要項を確認の上、1月25日(土)までに申請用紙を提出。募集要項および申請用紙は、はあもにいで配布、またはホームページからもダウンロード可

☆クリスマス☆ わくわくおはなし会

はあもにい幼児室スタッフ(保育士)と一緒に、季節の絵本の読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、ふれあい遊びで遊びましょう。一足早いクリスマス気分を楽しみませんか♪

12/22(日) 10:00~11:30

会場 1階幼児室

対象 未就学児とその保護者

料金 無料

定員 12組(要事前申込)

申込 12月5日(木)9時から電話またはHP内申込フォームで受付

※毎月行っている、第1火曜日のよんでよんでの会は通常通り12月3日(火)に実施します。詳しくは中面をご確認ください。皆様のお越しをお待ちしております!

相談受付

行政相談

社会福祉のこと、医療保険や年金のこと、役所の手続きのこと…あなたの悩みを行政相談委員に相談しませんか?

12/2(月) 13:00~15:00

会場 1階ロビーまたは応接室 **料金** 無料

相談員 伊藤一敏さん・吉永伯枝さん
(総務省 行政相談委員)

問合せ 総務省熊本行政評価事務所
☎096-324-1662
☎0570-090110 (行政苦情 110番)

毎月開催 働き方相談所

就職活動や就業に関する不安、現在の仕事に対する悩みなどに個別に対応します。求人検索も行います(この場では紹介状発行は行いません)。1歳~未就学児の託児あり(10日前までに要予約)。子ども同席可。

12/18(水) 10:00~16:00
(1人1時間程度)

相談員 ハローワーク相談員 **料金** 無料

申込 電話で随時受付(開館日の9時~19時)

第8回ミモザフェスティバル ホワイトリボンラン 2020 熊本拠点参加者募集

※ホワイトリボンランとは…妊娠、出産、安全でない中絶によって命を落としている世界の女性のために、日本で生まれたチャリティアクション(主催:公益財団法人ジョイセフ)。今年度は東京・大阪・広島を本会場に、世界各国、日本各地の参加者が大会公式Tシャツを着て走ります。参加費の一部が途上国の女性支援に充てられます。熊本では、はあもにいが拠点となります。



3月8日は、女性の権利と地位向上のための記念日「国際女性デー」。イタリアでは、女性へ感謝の気持ちを込めて、ミモザの花を贈る「ミモザの日」としても親しまれています。熊本市男女共同参画センターはあもにいでは、その啓発イベントとして「ミモザフェスティバル」を開催しています(今年度は3月1日~8日を予定)。

その中の一つ、熊本城二の丸広場で催すチャリティーイベント「ホワイトリボンラン 2020」の参加者を一定先に募集します!

3/7(土) 10:00~11:30 **会場** 熊本城二の丸広場 **対象** どなたでも **定員** 70人

料金 小学生まで1,500円、中学生~24歳2,500円、25歳以上3,300円
(☆早割☆ 12月20日までの申込みで25歳以上は3,000円)

※中学生以上は参加料金のうち1,500円、小学生以下は500円が途上国の女性支援に充てられます。中止・キャンセルによる返金は行いません。あらかじめご了承ください。

参加費 ホワイトリボンラン公式Tシャツなど

申込 12月5日(木)よりネット受付開始。はあもにいのホームページからホワイトリボンラン専用エントリーサイトに入り、申込みを行ってください。(締切 2020年1月22日(水))

主催 熊本市男女共同参画センターはあもにい/公益財団法人ジョイセフ



途上国の妊産婦と女性の命と健康を守るために活動している日本生まれの国際協力NGO。国連、国際機関、現地NGOや地域住民と連携し、アジアやアフリカで保健分野の人材養成、物資支援、プロジェクトを通して生活向上等を支援。



走ろう。
自分のために。
誰かのために。

はあもにいの事業や活動をご紹介します

多様性を認め合い、誰もが個性と能力を
発揮できる組織・社会に

10月号で開講をお伝えした、男性向けの本格的男女共同参画基礎講座「メンズカレッジ」。初回は熊本大学法学部教授の鈴木桂樹先生に「男女共同参画の基礎知識～いま、なぜ、どんな男女共同参画なのか」についてお話しいただきました。

第2回は、社会保険労務士の金子洋子さんに「加害者も被害者もつくらない！セクハラ・マタハラ・パワハラを学ぶ」と題し、ハラスメントに関する講座を行っていただきました。金子さんは、組織としてハラスメント防止取り組みが大切である、と説明。参加者からは「どこの職場にもある問題だと感じた。管理職全員に受けてもらうべきだと思う」という声があがりました。

最終回は、弁護士の森あいさんに「多様性を認め合う社会～ LGBTの基礎知識」についてお話いただきました。アンケートでは、「個人の尊重、個性の尊重、多様化する社会で柔軟、しなやかな感性、気づきを持つきっかけをもらった」という声がありました。

主に企業の人事や経営に携わる男性を対象とした本講座。今後は、さらに多くの男性に男女共同参画とダイバーシティについて知っていただく機会をもうけていきます。



各社の課題をグループワークで共有。他社の現状や取り組みを知るきっかけにも



「ハラスメントは組織における個人の能力発揮を妨げる」と問題提起する金子さん



「男だから女だからではない、いろいろな人たちのあり方が尊重されるべき」と森さん

これからの男性の生き方に関する講座
「男性に知ってほしい
男女共同参画とダイバーシティ」

第1回講師：鈴木桂樹氏（熊本大学法学部教授） 参加者：26人
第2回講師：金子洋子氏（社会保険労務士） 参加者：22人
第3回講師：森 あい氏（弁護士/くまにじメンバー） 参加者：21人

日時：2019年①8月20日（火）②9月19日（木）③10月21日（月）
いずれも 14:00～16:00
場所：学習室・研修室

ジェンダーについて
大学生が真剣に考えてみた

佐藤文香 / 監修 一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ生一同 / 著 明石書店

「ジェンダー研究のゼミに所属している」学生たちが、友人や家族から投げかけられたジェンダーに関する身近な疑問に回答。初心者向け「ホップ」、中級者向け「ステップ」、上級者向け「ジャンプ」という三段構成の充実した内容です。

「男女平等は大事だけど、身体の違いもあるし仕事の向き不向きはあるのでは？」という疑問には、「ホップ」で身体的な差違と仕事の適正との結びつきに注意するとし、「ジャンプ」で、まずは「男女で二分」という前提を疑ってみることを提案。「常識」とされている物事について、再考することの重要性を教えてください。

学生が真摯に向き合いまとめた成果がより多くの人に届けば、明るい未来に繋がります。

情報資料室
おすすめ本

今月のえ・ほ・ん

「でんぐり ごろりん」

でんぐりがえし、
よいい どん！
みんな楽しくでんぐりがえし。
おにぎりくんはまんまるに。
他のみんなは、
どうなっちゃうの!?

言葉のリズムも 作・絵 ふくだ じゅんこ
コロコロと転がる様子も楽しくて、
手に取ってみたいくなる絵本です。
おいしそうなおにぎりくんが、とてもかわいいですよ！

毎月恒例
よんでよんでの会

幼児室スタッフによるおススメ絵本の読み聞かせの
ほか、楽しい手遊びやふれあい遊び、紙芝居など！

12月3日（火）11時～11時40分 1階ロビー※予約不要

ミモザのリース 館長だより

元気を分け合う

地域の皆さまに温かく見守っていただき、今年も「はあもにいフェスタ」を無事に終えることができました。心から感謝申し上げます。

今年のフェスタの1日目は、親子向けのサイエンスショーと実験教室を行いました。科学の不思議に触れた家族連れの皆さんがその後、男女共同参画や「はあもにい」に関するクイズラリーに参加される姿も楽しそうで、とてもうれしく思いました。

2日目の記念講演会には、NHKで26年間アナウンサー、解説委員として勤務した後に国会議員として15年活動、厚生労働大臣を務められた小宮山洋子さんを講師に迎えました。

解説委員としてさまざまな分野を学んできたことが議員になる際のベースとなったと振り返り、物事を決めるのに時間をかけながら、常に動いている、などご自身の性分も交えながら、誰もがともにイキイキ生きる」の演題でお話しいただきました。

政治家としてDV防止や児童虐待防止といった重要なテーマに取り組まれた経緯や背景などとともに、男女共同参画社会について、多様な観点からのデータをもとに解説。「参加ではなく参画。それは、企画・立案も男女ともにやりましよう。そうして、利益も男女ともに受けましよう」ということ。男の人も女の人も、よりよく人間らしく生きていくことが大事だから」と笑顔で力強く話されました。

そして最後に、大切なキーワードとして挙げられたのが「ともに」という言葉でした。「共生」や「協働」はすべて「ともに」という概念の言葉と紹介されましたが、私の心に響いたのは「ともに」に、「元気を分け合う」という意味合いを感じるという話でした。

さて、「はあもにいフェスタ」を終えると「はあもにい」は、年末に向けて時間が急に速く動き出す気がします。来年3月の年度末も見通しなから「あれもこれも進めておかないと」と、気持ちばかり前に行き、足が付いていかない感じもあります。

そんなせわしない季節も、スタッフと元気を分け合って、来館の皆さまや地域の皆さまと元気を分け合って、「ともに」新たな年を迎える準備ができればと思っています。

ファミリー・サポート・センター〈熊本〉

子どもを預けたい方と預かりたい方とで作られる会員組織です。はあもにいの正面入口から入って右側スペースに事務局があります。

お気軽にお問い合わせください。※利用には登録が必要です

月曜日～土曜日 9:00～17:00 ☎096-345-3011

相談窓口について

はあもにい総合相談室は2019年1月に熊本市役所内に移動しました。
また、一般相談は4月から廃止になりました。現在、相談内容は下記の通りです。

新名称 男女共同参画課相談室 新所在地 市庁舎12階男女共同参画課内

専門相談			
	内 容	相談日時	
DV相談	配偶者からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	月曜日～金曜日 8:30～17:15 電話相談	096-328-3322
DV法律相談	DV（パートナー等からの暴力）に関する相談に弁護士がアドバイスします	第2・3木曜日 13:00～16:00 面談相談	専門相談 面談予約専用電話 月曜日～金曜日 10:00～16:00 096-352-2587
男女共同参画に関する法律相談	離婚・親権・パワハラ・セクハラなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	第4木曜日 13:00～16:00 面談相談	
心理相談	生き方、心にまつわるさまざまな相談を臨床心理士がお受けします。 ※奇数月は男性心理士、偶数月は女性心理士が対応	第2火曜日 13:00～16:00 面談相談	

相談は無料。どなたでもご利用いただけます。秘密は固く守られます。

「男と女のさんかく△劇場」

#KuToo

「あもマでるのナがーって」
「強めは制はる動うが」
「ヒール靴の」
「パンプスに」
「しなさい」
「無理いから」

「マナーと外見強制は違うよね」
「お疲れ」
「なつさー」
「履くパース」
「結局はで」
「痛足い」

「毎日の健康に絶対悪い」
「ただでさえ」
「職場でマナーと外見強制は違うよね」
「社会通念だし」

画/ブンノ絵巳

～マンガで考える「男女共同参画」～

「#KuToo」とは、「靴」と「苦痛」そして、「#MeToo（私も、の意）」をもじって作られた言葉です。ある女性が「職場でのヒールやパンプスの着用強制風習をなくしたい」と声を上げ、同じ考えを持つ人たちから多くの賛同を受けたことで注目された社会運動を指します。

この運動に関しては、「女のわがまま」などの反論もあるようですが、声を上げた女性が伝えたかったのは、性別問わず「仕事の効率や健康よりも慣習やマナーが優先されているのか」という疑問。「そういうものだから」と決めつけていたことが行き過ぎた強制となっていないか、身の回りを見直してみませんか。